

研究課題名	地域の二次救急病院における進行・再発胃癌一次薬物療法の実臨床成績
研究機関	承認日から2027 年12月31 日まで
研究の概要	当院で施行した進行・再発胃癌に対する一次薬物療法の成績を解明する 地域の二次救急病院では、全身状態不良例を含む多様な胃癌患者に薬物療法を行っている。日常診療で一次治療後の早期増悪や死亡を経験するなかで、臨床試験との患者背景の違い、特に治療開始時の performance status (PS) が成績に関係しているのではないかと考え、当院の治療実態を検討することにした
研究の背景・目的	● 当院で進行・再発胃癌に対する一次薬物療法を施行した症例
研究の対象	● 術後のadjuvant therapyは含まない ● 年齢20歳以上 患者背景：年齢、性別、Performance status (PS)、転移臓器の状況、腹膜播種の有無、腹水の有無、通過障害の有無、手術歴、病理組織検査結果、バイオマーカー（HER2、CPS、MSI-HあるいはMMR、CLDN）、初回治療時の血液生化学検査結果（CBC、CRP、T-Bil、eGFR、Alb） 臨床情報：レジメン内容、奏効率、裁量総合効果、増悪日、死亡日、最終生存確認日、後治療、有害事象、治療中止理由。
研究に用いる資料・情報の種類	
研究方法	電子カルテから患者さんの背景因子、臨床経過などの情報を収集して解析します。 本研究データから患者さん本人を直接特定できる情報（お名前など）を削除して匿名化しますので、患者さんを特定することはできません。また、この研究結果については、学会や宅術雑誌などで発表する場合がありますが、その場合でも上記の通り匿名化しておりますので、患者さんのプライバシーは守られます。
研究における医学倫理的配慮	
研究の利用範囲	論文や学会発表に利用する予定です。
研究組織	公立西知多総合病院
研究責任者	竹山友章
問い合わせ先	電話番号：0562-33-5500